

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
【部門区分】第3部門第4区分
【発行日】平成17年4月14日(2005.4.14)

【公開番号】特開2003-342788(P2003-342788A)
【公開日】平成15年12月3日(2003.12.3)
【出願番号】特願2002-149316(P2002-149316)
【国際特許分類第7版】

C 2 5 D 7/06

【F I】

C 2 5 D 7/06 Q

【手続補正書】
【提出日】平成16年6月2日(2004.6.2)
【手続補正1】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】特許請求の範囲
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項1】

処理槽のワークが入出する側壁にワーク入出用の垂直方向のスリットを設け、該スリットに近接して配設される2本1組のシールローラーにより液漏れを防止する液漏れ防止装置において、シールローラーのシール部分の外側に上部から液を落下させる液供給機構を設けたことを特徴とする液漏れ防止装置。

【請求項2】

シールローラーを長さ方向に複数に分割したものとしたことを特徴とする請求項1に記載の液漏れ防止装置。

【手続補正2】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0007
【補正方法】変更
【補正の内容】
【0007】

【課題を解決するための手段】

上記の問題を解決するためになされた本発明の液漏れ防止装置は、処理槽のワークが入出する側壁にワーク入出用の垂直方向のスリットを設け、該スリットに近接して配設される2本1組のシールローラーにより液漏れを防止する液漏れ防止装置において、シールローラーのシール部分の外側に上部から液を落下させる液供給機構を設けたことを特徴とするものである。このシールローラーは、長さ方向に複数に分割したものとすることが好ましい。